

その他

提案・意見

伊勢市施政全般（回答:7月7日時点）

少子化対策で、6月ぐらいに内閣府から20歳の若者が結婚や彼氏彼女がいらない、個人で束縛されたくないとか相手に会わずのが面倒と内容の結果がでてました。これの結果は、20年前から余り変わってないようですね。鈴木健一の男性育児参加で少子化対策になるとか、現在政府が出産一時金を増額とか秋ぐらいに男性育児義務化などの政策を打ち出していますが、これで子供数は増えますか？

結婚を考えてない人の対してこれで対策になるのでしょうか？政府や都道府県・市町村が対策を打ち出しても結婚出産につながりません。

結婚したくない個人の考えをどのように転換する政策を立てるのですか？

伊勢市の予算 伊勢市の年間予算の内伊勢市の独自の金額はどれくらいあるのですか？50%以上が国からの地方交付金ですよね、これに関しても伊勢市の人口減や全国の人口減で地方交付金は徐々に減額されて行くのが予想ですが、このときにどのような対策をとる予定の策定は出来ていますか？全国民の税金で、市政の年間予算を計画し実行しているのを、鈴木健一以下全職員は、日本国民に説明責任があることを自覚していますか

コロナ対策で消防本部以外の部署で、コロナが流行2019年1月ぐらいからで市内のコロナ対策の優先順位で、消防本部の仮眠心のベットは、何番目ぐらいなのか2021年9月ぐらいに、仮眠室のベット追加購入の財務部と市議会の補正予算(2020年5月ぐらい) 消防本部及び支所のコロナ対策は、2年9ヶ月立ってからが妥当だったのか、市民に防災・救急の観点からこんない遅くて妥当だったのか？2019年1月から2021年9月までの消防部署のコロナ陽性数は、何%ですか？

回答

伊勢市では「いせ出会い支援センター」において、結婚を希望する方やそのご両親の相談に対応しているほか、出会いの場となるイベント等の開催や情報提供を通じて、結婚を希望する人が結婚でき、子どもを産み育てたい人が安心して子育てのできるまちを目指しています。

また、市内及び近隣市町の企業・団体様を対象とした「いせ若者応援ネットワーク『いせむすび』」を形成し、ご登録いただいた企業・団体様へイベントの情報提供や、出張セミナーを開催し、従業員の結婚支援や働きやすい職場環境づくりに向けてサポートを行っています。引き続き、三重県、近隣市町と連携し地域全体で取組を進めていきます。

【市民交流課】

伊勢市の令和4年度当初予算において、市税をはじめとする自主財源は40.9%、国からの地方交付税をはじめとする依存財源は59.1%となっており、今後、人口減により自主財源、依存財源ともに縮小していくことが想定されます。伊勢市では、令和4年度から7年度の4年間の中期財政収支見通しを策定し、財政全体の方向性を推計しています。日頃より事業の見直しに取り組むとともに、この推計を計画的な財政運営の目安とし、今後生じる財政需要に適切に対応していきたいと考えています。

【財政課】

消防職員間の感染防止対策としての、仮眠室の2段ベッド化については、伊勢市として早急に対策を講じる必要がある事業のひとつであると判断し、児童福祉施設や学校等の感染防止対策等とともに、2020年6月議会にて議決を経たものです。2段ベッドは、予算成立後速やかに契約を行い、既存のシングルベッドを組み合わせて2段にするジョイント作成及び組み換え業務が同年10月に完了し、新規に購入した2段ベッドの納入が同年11月に完了しています。また、2段ベッドの導入以前にも、仮眠用の寝具の数を増やし、職員の感染防止に努めておりました。

なお、日本で新型コロナウイルスの感染が確認された2020年1月から、2段ベッドが導入されるまでの間の、伊勢市消防本部所属職員の新型コロナウイルス陽性者の割合は、全体の0.5%となります。

【財政課、消防本部総務課】

担当課

市民交流課、財政課、消防本部総務課

(2022年7月回答) [7/4~7/8]

その他

提案・意見

赤十字活動（回答:7月5日時点）

2020(令2)8.3(題名)赤十字活動資金投稿文を回顧する。質問「広報いせ」に赤十字活動資金なる寄付がはきまって来た と私の質問に、市の回答は赤字活動資金は市でなく社会福祉協議会が協力を行なっている事業であり市からの回答は出来ないとあり社会福祉協議会から直接自治会へ協力依頼がされたとある。

つまり寄付については伊勢市は関係ありませんとの事でした。

ところが2022(令4)5月12日、自治会から組長宅に「令和4年日本赤十字会員増強・活動資金募集運動のご協力について(依頼)」5月1日付の回覧及び寄付の書類が来た。

ていねいな事に日本赤十字社三重県支部伊勢地区地区長鈴木健一と表記されている。さらに日本赤十字社三重県支部支部長一見勝之と表記。

質問1) 赤十字活動は伊勢市役所と関係ないですか。

質問2) 市長や知事は個人として勝手にしているのでしょうか。

質問3) 八日市場にある伊勢市福祉健康センターと伊勢市の関係は繋がりがあのでしょうか。(補助金、委託)立位置を教えてください。

質問4) 委託や補助があるとすれば年間いくらですか。

質問5) 寄付金¥500を組長に集めよと号令がかかったように思います。

回答

質問1) 赤十字活動資金につきましては、伊勢市ではなく伊勢市社会福祉協議会が協力を行っている事業となります。頂いたご意見の中で、質問2・質問5につきましては、伊勢市社会福祉協議会に確認させていただき、以下の回答をいただいております。【福祉総務課】

質問2) 日本赤十字社の活動は、国・地方公共団体が行う業務と極めて密接な関係を有することから、適正・円滑な業務を図るうえで、地区長には首長に就任をお願いしています。知事に関しても、同様をお願いしています。【伊勢市社会福祉協議会】

質問5) 活動資金（災害時の医療救護・こころのケア・防災などの教育・各種講習などの、いのちと健康、尊厳を守るための活動を支援する資金）募集として、協力会員（500円以上2,000円未満の協力者）を、各自治会長様を通し、募集させていただいております。【伊勢市社会福祉協議会】

質問3) 伊勢市福祉健康センターにつきましては、指定管理者制度により管理運営を伊勢市社会福祉協議会に委託しております。【福祉総務課】

質問4) 令和4年度の伊勢市福祉健康センターの指定管理料（館管理分）につきましては、年額35,836,000円となっております。【福祉総務課】

担当課

福祉総務課（2022年7月回答）〔7/4～7/8〕

その他

提案・意見

伊勢まつりやお伊勢さんマラソンは開催されますか？
(回答:7月6日時点)

伊勢まつりやお伊勢さんマラソンの開催は決定されましたか？

回答

伊勢まつりにつきましては、10月8日（土曜）と9日（日曜）の開催に向けて準備を進めております。詳細につきましては、今後広報いせや伊勢市のホームページ等でお知らせいたします。なお、新型コロナウイルスの感染状況によっては、変更がある場合がございますので、ご了承くださいますようお願いいたします。【市民交流課】

2022年のお伊勢さんマラソンにつきましては、以下の日程で開催に向けて準備を進めており、詳細につきましては、7月12日に伊勢市ホームページにて公開予定でございます。

12月3日（土曜）ウォークの部、バリアフリーラン

12月4日（日曜）ランニングの部

なお、新型コロナウイルスの感染状況によっては、大会中止や規模縮小など、大きな変更がある可能性がありますので、ご了承くださいください。

ご参加いただけることをお待ちしております。【観光振興課】

担当課

市民交流課、観光振興課

(2022年7月回答) [7/4~7/8]